

～いま子どもたちに語りつたえたい～
シベリア抑留の実話が絵本に！



あなたに贈る物語

シベリアのバイオリン

窪田由佳子 文 多田つむぎ 影絵

シベリア抑留と、そこで起こった奇跡の物語を
高校生が心にしみる美しい影絵で表現しました

物語 戦争のさなか、思い切りバイオリンが弾きたくて、満州に渡った少年、一郎。ところが満州で徴兵され、終戦を迎える直前に、シベリアへ連行された。つらく、きびしい捕虜生活が続くなか、一郎は廃材を集めてこっそりバイオリンをつくりはじめる。一郎のバイオリンは、収容所の人びとに、音楽の喜び、そして、生きる希望をもたらして・・・（小学校高学年から読めるふりがな付き）

●A5 判変型/上製/オールカラー/48頁/ ちゆう
地湧社刊
定価【本体 1400円+税】ISBN978-4-88503-267-7 C8793



文・窪田 由佳子（くぼた ゆかこ）

1955年、静岡県生まれ。武蔵野音楽大学ピアノ専攻卒業。ピアノの指導のかたわら、演奏を交えた講演活動をおこなっている。「2024年度シベリア抑留記録・文化賞企画奨励賞」受賞。著書に『シベリアのバイオリン—コムソリスク第二収容所の奇跡』（地湧社刊）。

影絵・多田 つむぎ（ただ つむぎ）

2006年、静岡県生まれ。静岡県立清水南高校芸術科美術専攻三年。

2024年
12月上旬～
全国書店・ネット書店
で発売！